

第4回ワークショップ討議内容

テーマ②：再配置シミュレーション（E地区）

公共サービスのあり方で検討した内容を踏まえ、実際の施設（E地区：金橋・新沢地区）を用いて再配置シミュレーションを行い、「公共サービスの配置や組み合わせ」について議論しました。

まとめ

主な意見

■施設分類ごとの意見

【小学校】【放課後児童健全育成施設】【こども園】

- ・子ども向けの施設（学童、こども園）は、同じ施設内にある方が利便性がよい（ワンストップサービスを提供）ので小学校へ複合してはどうか
- ・児童数が減っているので複合してもよい
- ・こども園が新しいため直ちにではないが、将来的な少子化を考慮し、改修のタイミングをみながら長期的には子どものための施設は1つにまとめた方がよい
- ・まとめることで空き教室を有効活用できる（十分な広さを確保できることが条件）
- ・これらの施設は現在も距離が近いので、複合による影響が少ない

【地区公民館】

- ・地元に移譲し、自治会が運営することも考えられる
- ・稼働率が低い地区公民館は現状の規模は必要ないので、他の施設に複合してもよいのではないか
- ・危険な道や、坂が険しい道を回避するために小学校やシルクの杜へ複合し、安全性と利便性を高める
- ・小学校に複合する場合は、人の出入りが増えて授業の邪魔にならないか、駐車場の確保が可能か等の課題がある

【歴史に憩う橿原市博物館】【埋蔵文化財出土遺物倉庫】

- ・地域の歴史を展示する施設であり、小中学校の遠足等に利用されていて地域の歴史の継承に繋がるので、この場所に立地することに意味がある
- ・博物館を中心に、歴史をテーマにした地域全体の活性化の道が考えられる
- ・イベントの実施、回遊性の創出、アクセスの改善等の利用客を増やす工夫や、人件費を下げる等の運営面の工夫が必要
- ・利用者が少なくアクセスも悪い
- ・小さな施設を点在させるより、県立橿原考古学研究所附属博物館等の大きい施設に統合した方がいい
- ・埋蔵文化財出土遺物倉庫は集客施設ではないのでどこにあってもよい。歴史に憩う橿原市博物館を県立橿原考古学研究所附属博物館に統合する場合は一緒にまとめてはどうか

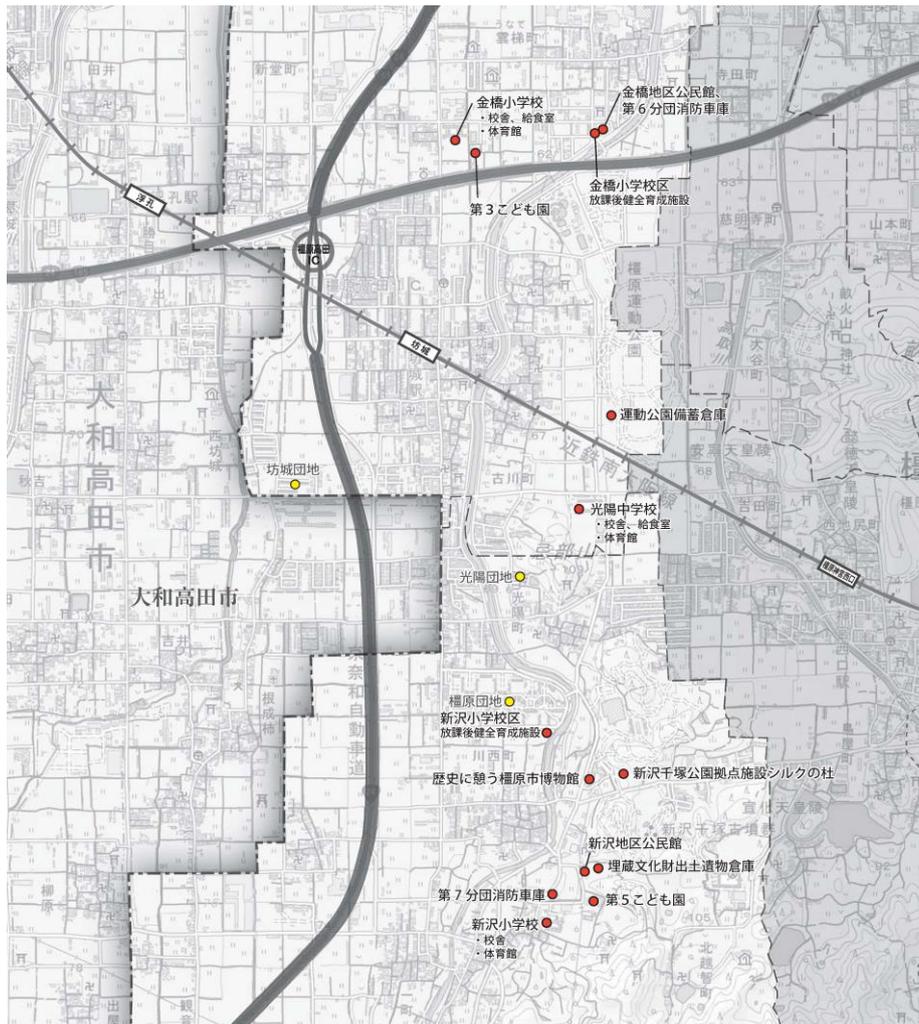
【新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜】

- ・高齢者がアクセスしやすいサービス（手段）を工夫する必要がある
- ・新しい施設なので今は利用者があるが、今後もそれが継続する様にする必要がある
- ・施設の利用者が新沢千塚古墳群公園集客施設 ふれあいの里も使用している
- ・民間でも同種機能の施設があり、民営化してもよいのではないか
- ・民間の方がより効果的、魅力的なサービスが提供でき、施設利用の多様性が向上すると思う
- ・施設ができて間もなく、利用率などのデータ量が少ないので、しばらく状況を見てから民営化に移行してはどうか
- ・民営化しても、市民が使いやすいサービス、料金体系にすることが大事
- ・レクリエーション施設ではなく、廃熱を利用した電力発電施設に用途を変えていくのはどうか

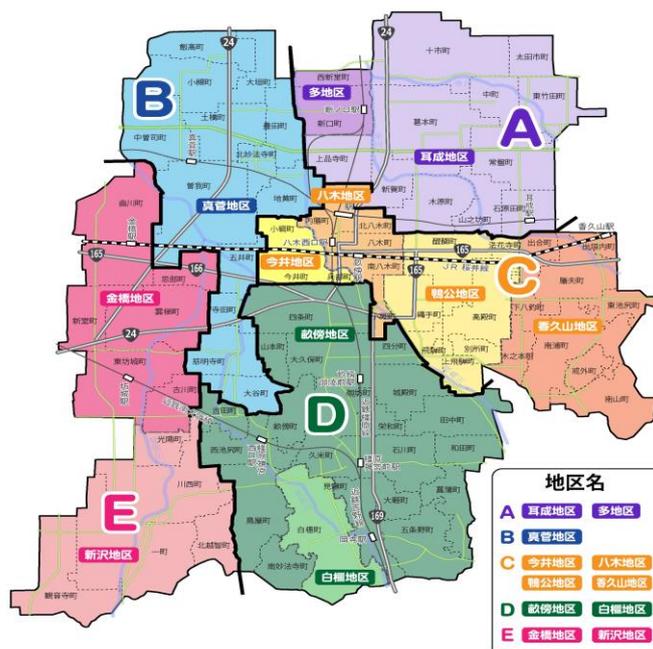
■その他の意見

- ・コミュニティバスを運行させ、市有施設へのアクセスを良くすることが大事

E地区マップ



榎原市地区割り図



A グループの意見（E地区：金橋・新沢地区）

●意見まとめ

【削減ポイント】

36,650ポイント → 30,100ポイント（17.9%削減）

【廃止】

新沢地区公民館 → 新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜へ統合

第3こども園
金橋小学校区放課後児童健全育成施設 } 金橋小学校へ複合

第5こども園
新沢小学校区放課後児童健全育成施設 } 新沢小学校へ複合

歴史に憩う榎原市博物館
埋蔵文化財出土遺物倉庫 } 県立榎原考古学研究所附属博物館へ統合

【民営化】

なし

【集約】

なし

【主な意見】

①こども園と放課後児童健全育成施設を小学校に複合

- ・第3こども園と金橋小学校区放課後児童健全育成施設を金橋小学校に複合
- ・第5こども園と新沢小学校区放課後児童健全育成施設を新沢小学校に複合
⇒将来的な少子化を考慮し、子どものための施設は一つにまとめた方がよい
⇒40年間のスパンで考え、大規模改修や建替えが必要となった段階で考える

②博物館と倉庫を県立博物館に統合

- ・歴史に憩う榎原市博物館と埋蔵文化財出土遺物倉庫を県立榎原考古学研究所附属博物館に統合
⇒歴史に憩う榎原市博物館は、利用者も少なく、アクセスも悪い。市内に小さな施設が点在しているより、県立榎原考古学研究所附属博物館等の大きい施設に統合した方がいい
⇒埋蔵文化財出土遺物倉庫はどこにあってもいいため、歴史に憩う榎原市博物館を県立榎原考古学研究所附属博物館に統合する場合は、一緒に統合してはどうか

③レクリエーション施設を存続（将来的に民営化の可能性あり）

- ・新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜は存続（ただし、将来的に民営化の可能性もある）
 - ⇒施設が新しく、高齢者を中心として利用もされているので、存続
 - ⇒カルチャー教室などのサービス内容が民間に向いているし、施設のつくりも民間施設に似ているので、民営化の可能性もある
 - ⇒高齢者向けの施設であるので、家族連れで利用ができない

④地区公民館をレクリエーション施設に複合

- ・新沢地区公民館を新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜に複合
 - ⇒新沢地区公民館の稼働率が低く、新沢地区公民館とシルクの杜は距離が近いので、シルクの杜の研修室を地区公民館機能として代用してはどうか

●再配置シミュレーション（E地区：金橋・新沢地区）

Aグループ

新沢地区公民館

建物	機能	
	地域活動の場の提供	生涯学習の場の提供
廃止	複合化（新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜へ）	複合化（新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜へ）

意見

- ・稼働率が低い
- ・シルクの杜との距離が近く、施設内に研修施設もあるので、公民館機能をシルクの杜に移すこともできるのでは
- ・新沢地区公民館は築年数も古く老朽化しているため、40年スパンで見れば、シルクの杜に移すこともできるのでは

金橋地区公民館・第6分団消防車庫（複合施設）

建物	機能		
	地域活動の場の提供	生涯学習の場の提供	消防車の保管
存続	存続	存続	存続

歴史に憩う 檀原市博物館

建物	機能
	博物館等の資料の展示
廃止	統合（県立檀原考古学研究所附属博物館へ）

意見

- ・ 利用者数が少ない
- ・ 市内に中途半端に小さい同種施設が点在しているより、大きい施設に統合した方が良い
- ・ 築39年であり、今後、建替えも必要となってくるので、県立檀原考古学研究所附属博物館に統合した方がよい

金橋小学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（小学校）	屋内競技の場の提供	給食の調理・提供
存続	存続	存続	存続

複合する施設

- ・ 第3こども園の「幼稚園教育」機能を複合
- ・ 第3こども園の「乳幼児の保育（0～5歳）」機能を複合
- ・ 金橋小学校区放課後児童健全育成施設の「児童の預かり（6～12歳）」機能を複合

意見

- ・ 子どものための施設はまとめた方が便利
- ・ 40年間というスパンで考えると、将来的な少子化も考慮し、大規模改修や建替えが必要となった際に、子ども関係の施設を一つにまとめた方がよい

新沢小学校

建物	機能	
	学校教育（小学校）	屋内競技の場の提供
存続	存続	存続

複合する施設

- ・ 第5こども園の「幼稚園教育」機能を複合
- ・ 第5こども園の「乳幼児の保育（0～5歳）」機能を複合
- ・ 新沢小学校区放課後児童健全育成施設の「児童の預かり（6～12歳）」機能を複合

意見

- ・ 子どものための施設はまとめた方が便利
- ・ 40年間というスパンで考えると、将来的な少子化も考慮し、大規模改修や建替えが必要となった際に、子ども関係の施設を一つにまとめた方がよい

光陽中学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（中学校）	屋内競技の場の提供	給食の調理・提供
存続	存続	存続	存続

第3こども園

建物	機能	
	幼稚園教育	乳幼児の保育（0～5歳）
廃止	複合化（金橋小学校へ）	複合化（金橋小学校へ）

意見

- ・ 子どものための施設はまとめた方が便利
- ・ こども園は、大規模改修したばかりの施設なので、直ちにではないが、40年間というスパンで考えると、将来的な少子化も考慮し、建替えの際には子ども関係の施設をまとめた方がよい

第5 こども園

建物	機能	
	幼稚園教育	乳幼児の保育（0～5歳）
廃止	複合化（新沢小学校へ）	複合化（新沢小学校へ）

意見

- ・ 子どものための施設はまとめた方が便利
- ・ こども園は、大規模改修したばかりの施設なので、直ちにではないが、40年間というスパンで考えると、将来的な少子化も考慮し、建替えの際には子ども関係の施設をまとめた方がよい

金橋小学校区放課後児童健全育成施設

建物	機能	
	児童の預かり（6～12歳）	
廃止	複合化（金橋小学校へ）	

意見

- ・ 子どものための施設はまとめた方が便利
- ・ 40年間というスパンで考えると、将来的な少子化も考慮し、大規模改修や建替えが必要となった際に、子ども関係の施設を一つにまとめた方がよい

新沢小学校区放課後児童健全育成施設

建物	機能	
	児童の預かり（6～12歳）	
廃止	複合化（新沢小学校へ）	

意見

- ・ 子どものための施設はまとめた方が便利
- ・ 40年間というスパンで考えると、将来的な少子化も考慮し、大規模改修や建替えが必要となった際に、子ども関係の施設を一つにまとめた方がよい

新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜

建物	機能	
	入浴・レクリエーションの場の提供	スポーツジムの提供
存続	存続	存続

複合する施設

- ・ 新沢地区公民館の「地域活動の場の提供」機能を複合
- ・ 新沢地区公民館の「生涯学習の場の提供」機能を複合

意見

- ・ 施設のつくりが民間施設に似ている
- ・ 高齢者を中心に利用されている
- ・ 利用料が高い
- ・ 周囲に公園もあり、総合的な拠点施設としてできた経緯もあり、また、施設が出来たばかりでデータもないため、今すぐ民営化させる必要はないが、将来的には民営化の可能性もある
- ・ カルチャー教室などのサービス内容が民間に向いているので、民営化の可能性もある
- ・ 施設のサービスを考慮すると高齢者向けの施設であるが、交通の便が悪いため、低料金のバスを走らすなど高齢者がアクセスしやすいサービスを工夫する必要がある
- ・ プールについては、歩行用プールがメインなので、家族連れで利用できない
- ・ 施設内に研修室もあるので、新沢地区公民館の機能をシルクの杜に移すこともできるのでは

第7分団消防車庫

建物	機能
	消防車の保管
存続	存続

運動公園備蓄倉庫

建物	機能
	倉庫
存続	存続

埋蔵文化財出土遺物倉庫

建物	機能
	倉庫
廃止	統合（県立橿原考古学研究所附属博物館へ）

意見

- ・ 倉庫なので、どこにあってもよい
- ・ 歴史に憩う橿原市博物館を県立橿原考古学研究所附属博物館に統合させるのであれば、倉庫も県立橿原考古学研究所附属博物館に統合させた方がよい

B グループの意見（E地区：金橋・新沢地区）

●意見まとめ

【削減ポイント】

36,650ポイント → 32,300ポイント（11.9%削減）

【廃止】

第3こども園
金橋小学校区放課後児童健全育成施設 } 金橋小学校へ複合

第5こども園
新沢小学校区放課後児童健全育成施設 } 新沢小学校へ複合

【民営化】

なし

【集約】

なし

【移転】

なし

【主な意見】

①こども園と放課後児童健全育成施設を小学校に複合

- ・第3こども園と金橋小学校区放課後児童健全育成施設を金橋小学校に複合
- ・第5こども園と新沢小学校区放課後児童健全育成施設を新沢小学校に複合
⇒こども園と学童を小学校に複合化することで、利用者にワンストップサービスを提供できる

②地区公民館を存続

- ・金橋地区公民館を存続
⇒金橋小学校への複合も考えられるが、今後の地域活性化を見込み、現状維持の方がいい

③博物館を存続（統合・複合等の意見あり）

- ・歴史に憩う檀原市博物館を存続
⇒地域の歴史を展示する施設であり、この場所に立地することに意味があるため存続すべき
⇒存続するためには、利用者を増やすために施設の魅力を向上させる工夫が必要である
⇒市の類似施設である昆虫館と統合してはどうか
⇒県立檀原考古学研究所附属博物館と統合してはどうか
⇒中学校と複合することで、地域に博物館が残り、中学生が身近に触れることができる

④レクリエーション施設を存続

- ・新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜を存続
⇒新しい施設であり、市内の利用者が増える
⇒施設の利用者が新沢千塚古墳群公園集客施設 ふれあいの里も使用している

●再配置シミュレーション（E地区：金橋・新沢地区）

Bグループ

新沢地区公民館

建物	機能	
	地域活動の場の提供	生涯学習の場の提供
存続	存続	存続

金橋地区公民館・第6分団消防車庫（複合施設）

建物	機能		
	地域活動の場の提供	生涯学習の場の提供	消防車の保管
存続	存続	存続	存続

意見

- ・ 近くの金橋小学校に空きスペースがあるからといって集約する必要はない
- ・ 災害などあったときのために施設を分散させておいた方がよい
- ・ 小学校の運動場で地区の祭りが盛大に行われるなど地域の活動が積極的に行われているので、小学校と地域の人々との結びつきがあり、複合してもよい
- ・ 施設の老朽化が進んでいるので老朽化対策が必要
- ・ 現状では地区公民館の稼働率は高くない

歴史に憩う櫃原市博物館

建物	機能	
	博物館等の資料の展示	
存続	存続	

意見

- ・ 地域の歴史を展示する施設であり、この場所に立地することに意味がある
- ・ 中学校などの地域の施設と複合できるのではないか
- ・ 展示がリニューアルされている
- ・ 小中学校の遠足等に利用されており、地域の歴史の継承につながる
- ・ 歴史に興味がないと利用しづらく、施設の魅力向上や回遊性の創出（ハイキングコースの設定等）が必要である
- ・ 古墳をPRするだけでなく、大きなイベントを誘致しないと、何度も利用するような場所ではないので、将来的に衰退する可能性がある
- ・ 博物館の規模はもう少し小さくてもよい
- ・ 県立櫃原考古学研究所附属博物館周辺はイベントが多い地域であるため、統合してはどうか
- ・ 類似施設である昆虫館に統合にしてはどうか

金橋小学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（小学校）	屋内競技の場の提供	給食の調理・提供
存続	存続	存続	存続

複合する施設

- ・ 第3こども園の「幼稚園教育」機能を複合
- ・ 第3こども園の「乳幼児の保育（0～5歳）」機能を複合
- ・ 金橋小学校区放課後児童健全育成施設の「児童の預かり（6～12歳）」機能を複合

意見

- ・ 小学校へまとめることで、利用者にワンストップサービスを提供できる

新沢小学校

建物	機能	
	学校教育（小学校）	屋内競技の場の提供
存続	存続	存続

複合する施設

- ・ 第5こども園の「幼稚園教育」機能を複合
- ・ 第5こども園の「乳幼児の保育（0～5歳）」機能を複合
- ・ 新沢小学校区放課後児童健全育成施設の「児童の預かり（6～12歳）」機能を複合

意見

- ・ 小学校へまとめることで、利用者にワンストップサービスを提供できる

光陽中学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（中学校）	屋内競技の場の提供	給食の調理・提供
存続	存続	存続	存続

第3こども園

建物	機能	
	幼稚園教育	乳幼児の保育（0～5歳）
廃止	複合化（金橋小学校へ）	複合化（金橋小学校へ）

意見

- ・ 小学校へまとめることで、利用者にワンストップサービスを提供できる

第5こども園

建物	機能	
	幼稚園教育	乳幼児の保育（0～5歳）
廃止	複合化（新沢小学校へ）	複合化（新沢小学校へ）

意見

- ・ 小学校へまとめることで、利用者にワンストップサービスを提供できる

金橋小学校区放課後児童健全育成施設

建物	機能
	児童の預かり（6～12歳）
廃止	複合化（金橋小学校へ）

意見

- ・ 小学校へまとめることで、利用者にワンストップサービスを提供できる

新沢小学校区放課後児童健全育成施設

建物	機能
	児童の預かり（6～12歳）
廃止	複合化（新沢小学校へ）

意見

- ・ 小学校へまとめることで、利用者にワンストップサービスを提供できる
- ・ 小学校から離れているので、学校に複合してよい
- ・ 学童と学校の距離が離れていて、住んでいる場所によっては子どもの移動距離が増えるのであれば、小学校内にあればよい
- ・ 榎原団地に住んでいる利用者が多いかもしれないので、そのままの場所がよい

新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜

建物	機能	
	入浴・レクリエーションの場の提供	スポーツジムの提供
存続	存続	存続

意見

- ・ 新しい施設であり、利用する人がいる
- ・ 施設の利用者が新沢千塚古墳群公園集客施設 ふれあいの里も使用している
- ・ 新しくできて市内から人が訪れるようになったと思うが、新しい今のうちだけかもしれない
- ・ スポーツジムは好評
- ・ 入浴施設の利用者が多い
- ・ 40年後は必要ないが、新しくできた施設なので、今は手を付けられない

第7分団消防車庫

建物	機能
	消防車の保管
存続	存続

運動公園備蓄倉庫

建物	機能
	倉庫
存続	存続

意見

- ・ 市全体の災害時の備蓄施設であるため必要

埋蔵文化財出土遺物倉庫

建物	機能
	倉庫
存続	存続

【その他意見】

- ・ 金橋地区は、昔から住んでいる人が多く、引っ越してくる人は少ないため、人口が増える可能性は低い
- ・ 商業施設や幹線道路の整備により人口が増える可能性がある
- ・ 金橋地区の地域は広いが、公共施設が少ない

C グループの意見（E地区：金橋・新沢地区）

●意見まとめ

【削減ポイント】

36,650ポイント → 30,300ポイント（17.3%削減）

【廃止】

新沢地区公民館
新沢小学校区放課後児童健全育成施設 } 新沢小学校へ統合

金橋地区公民館
第6分団消防車庫
金橋小学校区放課後児童健全育成施設 } 金橋小学校へ複合

【民営化】

新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜

【集約】

なし

【移転】

なし

【主な意見】

①放課後児童健全育成施設と地区公民館を小学校に複合

- ・金橋小学校区放課後児童健全育成施設と金橋地区公民館・第6分団消防車庫を金橋小学校に複合
- ・新沢小学校区放課後児童健全育成施設と新沢地区公民館を新沢小学校に複合
 - ⇒金橋地区は大通りの混雑を回避する車が裏道を利用することから、狭い道であっても交通量が非常に多く危険である。そのため、統合（複合）により安全性を確保するのがよいのではないか
 - ⇒新沢地区は高台に施設があるため、アクセスが悪い。統合（複合）することで利便性を高めることができるのではないか

②博物館を存続

- ・歴史に憩う榎原市博物館を存続
 - ⇒歴史・遺跡は近年大切にされているため、博物館があることを強みとして、市全域からアクセスしやすくし、歴史をテーマにした地域全体の活性化の道を考えてはどうか

③レクリエーション施設を民営化

- ・新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜を民営化
⇒新しくできた施設であるため、中長期的に民営化する方向で話を進めていけばよいのではないかと
⇒民営化しても、市民が使いやすいサービス、料金体系にすることが大事

④市有施設までのアクセスの改善が必要

- ・コミュニティバスを運行させ、施設のアクセスを良くすることが大事

⑤金橋地区の安全性の向上が必要

- ・金橋地区は大きな川があり、災害時に決壊する危険性があるため、その際に地区公民館や小学校をどのように利用できるのか、を地域住民が知っておく、利用方法を考えておく必要があるだろう
- ・裏道の交通量の多さが、地域住民にとって大変危険なので、どうすれば安全に生活できるのかを検討していったらどうか

●再配置シミュレーション（E地区：金橋・新沢地区）

Cグループ

新沢地区公民館

建物	機能	
	地域活動の場の提供	生涯学習の場の提供
廃止	複合化（新沢小学校へ）	複合化（新沢小学校へ）

意見

- ・新沢小学校の体育館が避難所ならば、小学校へ複合化してもよいのではないかと
- ・高台で不便な所である
- ・地区公民館の稼働率が低い
- ・新沢小学校は高台にあり、周囲の道が狭いため、複合化してもアクセスの改善にはならない（バスを通すことも難しいのではないかと）

金橋地区公民館・第6分団消防車庫（複合施設）

建物	機能		
	地域活動の場の提供	生涯学習の場の提供	消防車の保管
廃止	複合化 (金橋小学校へ)	複合化 (金橋小学校へ)	複合化 (金橋小学校へ)

意見

- ・ 周囲の道を裏道として利用する人が多く住民にとって危険
- ・ 周辺の道は狭くて暗い
- ・ 周辺の道は週末の交通量が多くて危険
- ・ 周辺は交通量が多くて危険なため地区公民館機能は小学校の空き教室に移したほうが利用者の安全が確保できる
- ・ 複合化して地域活動で賑やかになったら、学校の授業の邪魔にならないか心配
- ・ 自治会の集会所との差別化など利用方法の検討が必要
- ・ 近隣住民は自治会の集会所などを利用することが多く、地区公民館はあまり利用していないのではないか
- ・ 一部の人がよく使っている

歴史に憩う櫃原市博物館

建物	機能
	博物館等の資料の展示
存続	存続

意見

- ・ 存続させて、小学生等の子どもが櫃原市の歴史を学べる場にしていくべき
- ・ 地域活性化の資源として利用するには、市が管理していくのがよい
- ・ この地域にあることに意味があるので、ほかと統合などはしない方がよい
- ・ 博物館を中心に歴史をテーマにした地域全体の活性化の道を考える
- ・ 最近古墳や遺跡へのブームもあるので、もっと有効活用していくべき
- ・ 市全域からアクセスできるようにするほうがよい
- ・ バスは通っているが1時間に1便程度であり、アクセスが悪くて不便
- ・ 利用するには不便な場所なので住民はあまり利用しない施設である

金橋小学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（小学校）	屋内競技の場の提供	給食の調理・提供
存続	存続	存続	存続

複合する施設

- ・ 金橋地区公民館の「地域活動の場の提供」機能を複合
- ・ 金橋地区公民館の「生涯学習の場の提供」機能を複合
- ・ 第6分団消防車庫の「消防車の保管」機能を複合
- ・ 金橋小学校区放課後児童健全育成施設の「児童の預かり（6～12歳）」機能を複合

意見

- ・ 複合した場合には、駐車場の確保ができるか

新沢小学校

建物	機能	
	学校教育（小学校）	屋内競技の場の提供
存続	存続	存続

複合する施設

- ・ 新沢地区公民館の「地域活動の場の提供」機能を複合
- ・ 新沢地区公民館の「生涯学習の場の提供」機能を複合
- ・ 新沢小学校区放課後児童健全育成施設の「児童の預かり（6～12歳）」機能を複合

意見

- ・ 敷地が広い
- ・ 高台にあり、周囲の道も狭いため、アクセスがよくない

光陽中学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（中学校）	屋内競技の場の提供	給食の調理・提供
存続	存続	存続	存続

第3こども園

建物	機能	
	幼稚園教育	乳幼児の保育（0～5歳）
存続	存続	存続

第5こども園

建物	機能	
	幼稚園教育	乳幼児の保育（0～5歳）
存続	存続	存続

金橋小学校区放課後児童健全育成施設

建物	機能
	児童の預かり（6～12歳）
廃止	複合化（金橋小学校へ）

意見

- ・ 周辺は交通量が多くて危険なため学童は小学校の空き教室に移したほうが利用者の安全が確保できる
- ・ 周辺の道は狭くて暗い
- ・ 周辺の道は週末の交通量が多くて危険
- ・ 周囲の道を裏道として利用する人が多く住民にとって危険

新沢小学校区放課後児童健全育成施設

建物	機能
	児童の預かり（6～12歳）
廃止	複合化（新沢小学校へ）

意見

- ・ 現在は離れた位置にあるが、離れて配置した特別な理由が無いなら小学校に複合化してもよいのではないか
- ・ 安全面を考えると複合化したほうが良いのではないか

新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜

建物	機能	
	入浴・レクリエーションの場の提供	スポーツジムの提供
民営化	民営化	民営化

意見

- ・ 新設の施設なので、今すぐに民営化ではないが、いずれ民間に活用してもらったら良いと思う
- ・ 他の公共施設同様、民間の方が効果的・より魅力的なサービスを提供してくれる
- ・ 民営化しても地域の方が使いやすいようにすることが大事
- ・ 市民が使いやすい料金体系にして利用者を増やす
- ・ 障がい福祉課は障がい者向けのイベント等でうまく活用している

第7分団消防車庫

建物	機能
	消防車の保管
存続	存続

運動公園備蓄倉庫

建物	機能
	倉庫
存続	存続

意見

- ・ 水害の時に必要な土嚢が入っていないのではないか
- ・ いざという時に地域の人が利用する可能性はあるのか

埋蔵文化財出土遺物倉庫

建物	機能
	倉庫
存続	存続

【その他意見】

◆地区公民館

- ・ 全ての地区公民館に言えることだが、特定の利用者に限られているため、地区公民館を完全に民営化（自治会が運営）してしまうことも考えられるのではないかと

◆新沢地区

- ・ 昔から住んでいる人が多い地区
- ・ 博物館を含めて、新沢地域の活性化につながる取り組みがされれば人が増えるかもしれない

◆金橋地区

- ・ イオンモールが出来て大通りの交通量が増え、混雑を避けるために裏道を利用する人が増えており、周辺に住んでいる住民にとって危険である
- ・ 大きな川が流れており、大雨や台風の際には決壊の危険もある。予防措置をどうやって取るのか（どこに利用できる土嚢があるのか）など住民が把握していない。防災倉庫や備蓄倉庫の利用について一部住民だけでなく地域住民が知る必要がある

◆アクセスの問題

- ・ コミュニティバスを通して、橿原市内の施設にもっと行きやすくしたほうがいい
- ・ コミュニティバスでなくても乗用車ぐらいの大きさの車両でもいいので移動手段ができたらい

D グループの意見（E地区：金橋・新沢地区）

●意見まとめ

【削減ポイント】

36,650ポイント → 32,500ポイント（11.3%削減）

【廃止】

第3こども園
金橋小学校区放課後児童健全育成施設 } 金橋小学校へ複合

第5こども園 → 新沢小学校へ複合

運動公園備蓄倉庫 → 新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜へ複合

【民営化】

なし

【集約】

なし

【主な意見】

①こども園と放課後児童健全育成施設を小学校に複合

- ・第3こども園と金橋小学校区放課後児童健全育成施設を金橋小学校に複合
- ・第5こども園を新沢小学校に複合
 - ⇒こども園は小学校と距離が近いため、小学校内にあれば便利
 - ⇒学童は小学生が利用する施設なので、小学校内にあれば便利

②博物館を存続

- ・歴史に憩う橿原市博物館を存続
 - ⇒古墳等を橿原市の特色として活かし、観光への工夫をする（周遊バスツアー等）
 - ⇒運営費は人件費を下げる等、ソフト面の工夫が必要
 - ⇒アクセスの改善が必要（車がないと行けない）

③倉庫をレクリエーション施設に複合

- ・運動公園備蓄倉庫を新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜に複合
 - ⇒水害のリスクを考え、今ある倉庫よりも高い位置にあるシルクの杜へ複合する

④埋蔵文化財出土遺物倉庫を存続

- ・埋蔵文化財出土遺物倉庫を存続
- ⇒地区の特性・出土物が増える可能性を考慮して存続

⑤レクリエーション施設を民営化または存続、機能を新設

(3つの意見あり結論に至っていない)

- ・新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜
- ⇒アクセスが悪いため改善が必要
- ⇒新しい施設なので利用状況などのデータ量が少ないため、判断できないので存続
- ⇒民間でも同種施設があるため、民営化してもよいのではないか
- ⇒レクリエーション施設ではなく、焼却場の廃熱を利用して電力発電施設へ用途を変えていくの
どうか

●再配置シミュレーション (E地区：金橋・新沢地区) Dグループ

新沢地区公民館

建物	機能	
	地域活動の場の提供	生涯学習の場の提供
存続	存続	存続

金橋地区公民館、第6分団消防車庫

建物	機能		
	地域活動の場の提供	生涯学習の場の提供	消防車の保管
存続	存続	存続	存続

歴史に憩う櫃原市博物館

建物	機能
	博物館等の資料の展示
存続	存続

意見

- ・ 古墳などは、櫃原市の特徴が出せるものである
- ・ 古墳などが好きな人は、一定数いるので残してよいのではないか
- ・ 利用者を増やすため、集客イベントや近鉄大和八木駅から周遊バスツアー等を検討する
- ・ 運営費については人件費を下げるなど、ソフト面で工夫する必要がある
- ・ アクセスが悪く、車がないと行けない
- ・ 立体駐車場の必要性は考えるべき
- ・ 利用者数は年間約 8,000 人～10,000 人と他の博物館に比べ少ない
- ・ 出土品の修復作業が見られてよい
- ・ 無料でないと行かない

金橋小学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（小学校）	屋内競技の場の提供	給食の調理・提供
存続	存続	存続	存続

複合する施設

- ・ 第3こども園の「幼稚園教育」機能を複合
- ・ 第3こども園の「乳幼児の保育（0～5歳）」機能を複合
- ・ 金橋小学校区放課後児童健全育成施設の「児童の預かり（6～12歳）」機能を複合

新沢小学校

建物	機能	
	学校教育（小学校）	屋内競技の場の提供
存続	存続	存続

複合する施設

- ・ 第5こども園の「幼稚園教育」機能を複合
- ・ 第5こども園の「乳幼児の保育（0～5歳）」機能を複合

光陽中学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（中学校）	屋内競技の場の提供	給食の調理・提供
存続	存続	存続	存続

第3こども園

建物	機能	
	幼稚園教育	乳幼児の保育（0～5歳）
廃止	複合化（金橋小学校へ）	複合化（金橋小学校へ）

意見

- ・ 金橋小学校との距離が近く、小学校内にあれば便利

第5こども園

建物	機能	
	幼稚園教育	乳幼児の保育（0～5歳）
廃止	複合化（新沢小学校へ）	複合化（新沢小学校へ）

意見

- ・ 新沢小学校との距離が近く、小学校内にあれば便利

金橋小学校区放課後児童健全育成施設

建物	機能
	児童の預かり（6～12歳）
廃止	複合化（金橋小学校へ）

意見

- ・ 小学生が利用するので、同じ小学校内にあれば便利

新沢小学校区放課後児童健全育成施設

建物	機能
	児童の預かり（6～12歳）
存続	存続

新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜

建物	機能	
	入浴・レクリエーションの場の提供	スポーツジムの提供
存続	存続	存続
民営化	民営化	民営化
存続	廃止（発電機能へ機能変更）	廃止（発電機能へ機能変更）

複合する施設

- ・ 運動公園備蓄倉庫の「倉庫」機能を複合

新設する機能（機能変更）

- ・ 発電機能を新設

意見（3つの意見あり結論には至っていない）

- ・ 出来て日が浅いので実態がわからない
- ・ 利用者数、コスト、建設費、管理費のデータが無いので判断できない
- ・ 施設に行くためのバスも減った
- ・ アクセスが悪い。車でないと行けない
- ・ 周辺住民が利用している
- ・ 民間でも同じ内容で運営しているので民営化
- ・ 民営化になったとしても災害時に避難所等の協力はしてくれると思う（機能変更）
- ・ 廃熱を利用して発電をし、地域の電力としての利用を考えてはどうか

第7分団消防車庫

建物	機能
	消防車の保管
存続	存続

意見

- ・ 小学校に統合（複合）したいが、特殊車両なので、新たに車庫をつくるコストがかかる

運動公園備蓄倉庫

建物	機能
	倉庫
廃止	複合化（新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜）

意見

- ・ 避難所であるシルクの杜に統合（複合）すると効率的
- ・ 地形の高低差を見てもシルクの杜の方が現状の場所より高く、水害リスクが低い

埋蔵文化財出土遺物倉庫

建物	機能
	倉庫
存続	存続

意見

- ・ 出土品はこれからも出てくるので存続